

「第5回相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム」開催のご案内

近年のライフライン地震防災の最新の研究動向や実務の先進的な取り組み事例並びに実態を、ライフライン地震工学に関わる研究者・技術者、事業者および自治体職員等の間で広く情報共有することを目的として、標記シンポジウムを開催することといたしましたので、ふるってご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 主催-----土木学会・地震工学委員会 ライフラインの地震時相互連関を考慮した都市機能防護戦略に関する研究小委員会（委員長：能島暢呂・岐阜大学教授）
2. 日時-----12月6日（金）10:25～17:30
3. 場所-----土木学会講堂
4. 費用-----6,000円(シンポジウム論文集1部購入につき)
5. 問合先-----土木学会事務局 研究事業課 ライフラインシンポ担当 TEL:03-3355-3559
6. プログラム（各発表において、発表10分、質疑応答5分）
  - 10:25— : 開会の挨拶 能島暢呂委員長
  - 10:30—12:15: セッション1 座長：永田茂
    - 石川尚樹 橋梁の津波被害推計に関わる抗力ベースの指標の構築
    - 熊田光伸 3次元動的解析による斜橋に添架された通信管路被害の分析
    - 岩瀬早綾 東京都地域危険度調査データに基づく建物倒壊危険量の回帰分析
    - 中澤良太 道路網データに基づく下水道延長の推定の試み
    - 星野愛子 近年の地震被害を考慮した上水道管路の被害予測式の改良に関する研究
    - 仲埜豊和 浄水場における地震被害予測の実施事例
    - 猪股涉 超高密度地震観測情報に基づく低圧ガス導管の被害推定手法の評価
  - 13:30—14:15: 基調講演 座長：能島暢呂
    - 山崎文雄 ライフラインの地震被害想定課題
  - 14:20—15:35: セッション2 座長：片岡正次郎
    - 渡邊一樹 コンビナート地帯の長周期地震動対策に関する基礎研究
    - 蔡媛宇 Assessment on Seismic Performance of Water Supply System Considering Flow Analysis
    - 佐藤圭介 福島県いわき市における上水道・下水道管路の地震被害の空間的相関
    - 加藤蒼二 液状化による管路被害集中地域の噴砂と被害位置との空間的關係
    - 佐々木優美 東京湾北部地震がもたらす首都圏の鉄道への影響予測
  - 15:45—17:00: セッション3 座長：上半文昭
    - 榊想太郎 自動車による津波避難実験に向けた予備実験の実施
    - 上原康平 曝露交通量を用いた道路ネットワークの脆弱性評価に向けた検討
    - 野中俊宏 地中埋設鋼管を有する軟弱砂質地盤上の小型鋼構造物の地震時安定性評価
    - 田中羽純 東北地方太平洋沖地震における津波曝露人口と被害状況との相関性
    - 能島暢呂 供給系ライフラインの地震時機能評価モデルの改良と再検証
  - 17:00— : 閉会の挨拶 庄司学副委員長